

Editorial

山ほどある、効果の乏しい医療	75
----------------	----

総 説

動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2022	76
コレステロールは生命活動に必須 低いほうが危険	

New Products

新コレステロール低下剤ベムペド酸（ネクセートル®）	83
寿命を縮める危険な物質	

薬害は終わっていない

④「新型コロナ」ワクチン薬害	
医学的観点から——害が全身に及ぶ仕組み	87
生き証人として 次の被害者を生まないために 木村瑞穂	88

害反応

ビスホスホネートと誤嚥：呼吸困難	91
------------------	----

Others

医師国家試験に挑戦しよう（問題）	86
コーヒー無礼区 過敏は悩ましい	92
医師国家試験に挑戦しよう（正解と解説）	92
医薬品危険性情報ピックアップ	93
FORUM	94
なぜに抗菌剤処方時の薬剤師の対応に疑問	94
125 号への感想、特に OTC 薬剤について	95
本棚 「ふつう」ってなんだろう	94
「薬のチェック」のホームページを活用しましょう	95
次号予告／事務局だより／編集後記	96

表紙のことは：奈良県生駒市にある日本最初のケーブルカー。写真のミケ号のほかブル号が鳥居前から宝山寺まで走っている。

編集部から

保険診療での薬剤の価格（薬価）は国が定める診療報酬に基づいて決められています。発売から年数が経つほど薬価が下がる仕組みとなっているため、どんなに有用で実績がある薬剤でもどんどんと薬価が下がり続け、製薬企業が採算をとれないほどにまで下がる事例も出ています。パーキンソン病治療薬剤の基本となるレボドパ・カルビドパ配合剤もこのような状況で採算がとれなくなって、多くの製薬会社が製造しなくなったことについて今年 3 月の国会で取り上げられたのはその一例です。以前本誌の「必須医薬品シリーズ」で取り上げた薬剤の多くでこのような状況になっており、国は対策に乗り出そうとはしていますが、状況は改善していません。

その一方で、販売からまだ日が浅く、効果が不透明であったり、本誌で有害・無効と判断した薬剤にまで、非常に高い価格がつけられており、医療費の適正化を謳っているにも拘らず、バランスを欠いた対応だと言わざるを得ません。

薬価の問題は、医薬品の流通に影響を与えることを通じて市民の健康に直結するため、上述したような状況の改善が必要です。どのような状況下であっても、大事なことは患者さんの状態に応じて根拠のある適切な医療が提供されることです。本誌が提供するエビデンスに基づいた医療・医薬品情報が行政機関でも活用され、薬価の決定に反映されれば、薬剤による害を防ぐだけでなく、医療費の節約にもつながるはずです。（た）